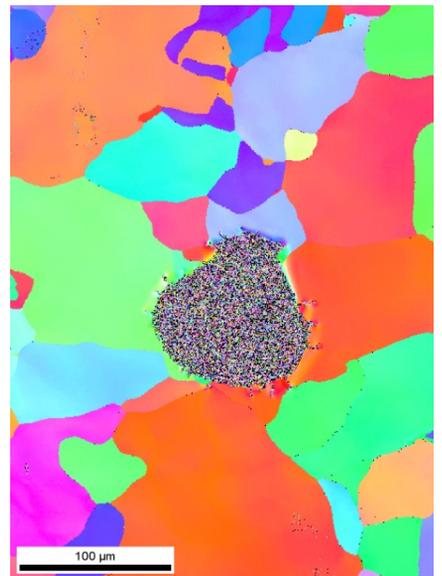


金属材料（鉄鋼材料、軽金属材料）の強度、組織制御

鈴木研究室では主に鉄鋼材料を中心とする金属材料を研究しております。従来の強度を大きく凌駕する金属材料を開発するためにはまずは金属の組織の状態を知る必要があります。金属にも木材の木目のように強い方向、弱い方向などがあります。これを結晶方位と呼びます。右の図はこの結晶方位を色で表したもので、例えばこの結晶方位の分布を制御することで金属の性質を変えることができます。



キーワード 結晶方位、組織制御、加工、熱処理、集合組織

分野 金属材料、塑性加工、熱処理